

伝えてみよう。
わたしたちの想い！

第46回

中学生の主張 富山県大会

日時 令和6年8月21日(水) 10:00～
会場 パレブラン高志会館 カルチャーホール

大会次第

- ◎ 開会の挨拶
- ◎ 審査委員紹介
- ◎ 発表者紹介
- ◎ 中学生の主張発表
～審査(休憩)～
- ◎ 審査結果発表
- ◎ 講評
- ◎ 表彰

主催 富山県 富山県教育委員会
青少年育成富山県民会議 国立青少年教育振興機構

後援 富山県中学校長会 富山県PTA連合会

☆ 中学生の主張富山県大会について ☆

1979年の国際児童年を記念して始められ、今年が46回目になります。

本大会の目的は、中学生が日常生活の中で感じていることや考えていること、家庭や社会において自分たちが果たすべき役割についての提言、将来の夢や希望などを自分の言葉でまとめ、県民に広く発表するものです。そして、自分と他者や社会とのかかわりを見つめ直し、誰もが社会の一員であるという意識の啓発をねらいとして実施しています。

☆ 作品の応募状況 ☆

応募総数	1,727点
県への推薦作品数	42点
県大会発表作品数	10点

☆ 審査委員 ☆

関口和美 (審査委員長)	北日本新聞社 編集局 生活文化部長
中村夏樹	NHK富山放送局 コンテンツセンター長
川淵満	富山新聞社 報道局社会部参与
仲井文之	元富山国際大学 子ども育成学部教授
村井正雄	富山県教育委員会 生涯学習・文化財室 主任社会教育主事
石田一	富山県教育委員会 教育みらい室 指導主事
廣田勉	青少年育成富山県民会議 副会長
橋本桂芳	富山県厚生部 こども家庭室 こども未来課長
(敬称略 順不同)	



伸びよう 伸ばそう 青少年

毎月第3日曜日は とやま県民家庭の日

とやま県民家庭の日 から始まる1週間は とやま家族ふれあいウィーク